

夢は見るもの 叶うもの 人の3倍励むもの

秀麗の丘

学校だより NO.23

令和5年2月15日

発行人 八木沼孝夫

教育目標 新しい時代を担う豊かな心と知性を身につけた実践力のある生徒の育成

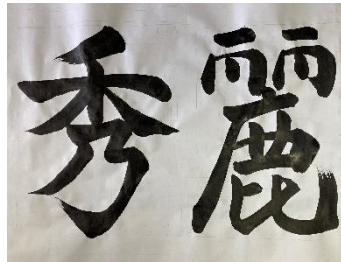
知性：自ら学び考える生徒

友愛：心豊かな生徒

健康：健康で実践力のある生徒

「秀麗体育館」に設置する校訓と柱アートデザインがきました

現在、新しい体育館（「秀麗体育館」）の建設工事が行われていますが、その秀麗体育館に設置する校訓や柱アートデザインが決定しました。



3年1組●●●●●さんの作品



ステージ右側に設置 左は校歌

はじめに、秀麗体育館のステージ脇に、本校の校訓である「秀麗」を掲額するため、「秀麗」の文字を広く募集していました。

応募には、生徒のほか、保護者や卒業生の方から出品していただき、一次審査や生徒教職員の投票、校内選考委員会の最終審査の結果、3年1組●●●●●さんの文字が選ばれました。

今回の応募に出品いただいた方々には、本企画の趣旨をご理解いただくとともに、本校及び本校生徒に対して応援いただいたことに衷心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

次に、秀麗体育館の外側の柱に設置するアートデザインですが、2学期の美術の授業の中で、全校生徒に須賀川市や一中をイメージする象徴的なデザインを考えてもらいました。そして授業で選ばれた作品をもとに専門の方にデザイン化していただき、その後、生徒・教職員の投票によって、右の12点が選ばれました。どの作品も須賀川市や一中生をイメージする素晴らしいデザインとなっています。

選ばれたアートデザインは一辺が45cmの正方形のステンレスに焼き付けて、新体育館の外側の柱12か所に設置する予定です。

新しい体育館（「秀麗体育館」）の完成が1カ月以上遅れて、3月の卒業式や新年度4月の入学式には間に合わなくなってしまいました。ステージ脇の校訓「秀麗」や柱アートデザインが設置された新しい秀麗体育館がどのように完成するか楽しみにしたいと思います。



松明運搬



松明あかし応援合戦



松明あかしと牡丹



円谷幸吉先輩



秀麗の丘3本のケヤキ



秀麗の丘



一中生の仲間



学校生活 学習



学校生活スポーツ



釈迦堂川花火とこのほり



市の鳥 かわせみ



釈迦堂川

一中生の活躍

○第41回全国中学校人権作文コンテスト中央大会 感謝状 須賀川市立第一中学校
同 郡山人権擁護委員協議会管内審査 優秀賞 ●●●●●(2-3) ●●●●●(1-1)
奨励賞 ●●●●●(1-2)

○令和4年度福島県算数・数学ジュニアオリンピック 奨励賞 ●●●●●(1-2)

○第38回ユネスコ世界平和作文コンクール 須賀川市教育委員会教育長賞 ●●●●●(1-2)

優秀賞 ●●●●●(1-2) ●●●●●(1-3) ●●●●●(1-1) ●●●●●(2-2) ●●●●●(2-2)

優良賞 ●●●●●(1-1) ●●●●●(1-2) ●●●●●(1-2) ●●●●●(2-3) ●●●●●(2-3)
●●●●●(2-2)

学校賞 須賀川市立第一中学校

須賀川市の水害対策について質問しました 中学生による模擬議会

1月30日(月)の午後、須賀川市役所4階の市議会議場で、中学生による模擬議会が開催されました。市内の各中学校から24名の中学生が議員となり参加しました。本校からは生徒会役員の●●●さん、●●●●さん、●●●●さんの3名が参加しました。



質問する●●●さん



模擬議会に参加した3名

中学生の議員が須賀川市の施策やまちづくりについて一般質問を行いました。●●●●さんは

「須賀川市の水害対策」について質問し、須賀川市長や須賀川市の担当部長に答弁していただきました。

今回の模擬議会を通して、地方自治のしくみを理解するとともに、須賀川市の施策やまちづくりに関心をもつことができました。

授業参観・学年懇談会 ありがとうございました

2月1日(水)午後、今年度最後の授業参観を行いました。保護者の皆様には、大変お忙しい中、本校に足を運んでいただきましてありがとうございました。7月以来の授業参観ということで、どの学年も大きく成長した子どもたちの様子を見ていただくことができたのではないかと思います。

その後行われた学年懇談では、給食費の値上げや学校生活について、さらには校則の見直し、中体連参加資格緩和等について説明をさせていただきました。

今後も、学校とご家庭が共通理解のもと、生徒たちの成長を見守っていきたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願いたします。



1年社会 タブレット使用



2年国語 4人グループの授業



3年女子保体 柔道



2学年懇談会であいさつする校長

県立高校前期選抜出願状況確定

令和5年度福島県立高等学校の前期選抜の出願が2月9日(火)の正午で締め切れ、その後出願先変更が2月13日(月)まで行われていましたが、一昨日最終的な出願状況が確定しました。本校から出願した高校の最終倍率は右表のとおりです。

3月3日(金)から前期選抜が行われます。倍率などの数字にとらわれずに、自信をもって平常心で入試に臨んでほしいと思います。



主な県立高校の前期選抜出願状況(最終)

高校名	学科	特色	志願	高校名	学科	特色	志願
安積	普通	0.89	1.11	岩瀬農業	ヒューマン	0.50	0.90
安積黎明	普通	1.11	1.35		生物生産	0.50	1.05
郡山東	普通	0.84	1.43		園芸科学	0.38	0.65
郡山	普通	1.25	1.38		環境工学	0.75	0.73
創英館	普通	1.19	0.71		食品科学	0.13	0.58
須賀川	普通	0.95	1.03	清陵情報	ガバズ	0.63	0.83
桐陽	数理科学	0.88	0.70		電子機械	0.69	0.83
光南	総合	1.35	1.06		情報電子	0.91	0.94
郡山	昼間主	0.83	1.02		情報処理	1.25	1.03
萌世	夜間主	0.05	0.15		情報会計	0.69	0.70

校則の見直しに取り組んでいます

先日の授業参観時の学年保護者会でも説明させていただきましたが、現在、本校では校則の見直しに取り組んでいます。今までは学校側が定めた校則を生徒が守るという形でしたが、細かいルールをなくして、生徒たちがあるべき学校生活を考え、自分たちでルールを考える形となりました。

始めに、生徒及び保護者へのアンケートを行い、校則に対する意見や疑問点を、生徒会執行部や常任自治班が話し合い、新しい校則案(「イチ☆プロ」(一中プロミス))をつくりました。その新校則案に対して教職員も何度も話し合いを重ねましたが、生徒の主体性を尊重することになりました。

先日、後期生徒会総会での審議に向け、各学級で改正案について読み合わせ、感想や疑問点を話し合いました。学校生活でのルールを自分たちで考えていくための積極的な姿勢が見られています。



新校則案(イチ☆プロ)の話し合い



女子スラックス導入

▶ 2年前の2月13日に福島県沖地震が発生し本校は大きな被害を受けました。1年前の3月にも震度5強の地震がありました。地震などの災害への備えはできているのでしょうか。海外でもトルコ・シリアでは犠牲者が3万人を超える大きな地震が発生しています。東日本大震災を経験した私達だからこそ、防災や減災を意識しなければなりません。災害は忘れた頃にやってきます。ぜひご家庭でも防災について考えてください。